

# ①国立感染症研究所の概要 について

設立:昭和22年

役割:「感染症に関する厚労省行政施策に関して科学的根拠を提供する」

業務内容:

「感染症にかかる基礎・応用研究」

「感染症のレファレンス(患者発生動向調査・分析)」

「感染症のサーベイランス(病原体検査・その標準化)」

「生物製剤国家検定・検査」「国際協力関係」「研修」

職員:358名(研究職は302)(H26.9)



戸山庁舎  
設置:平成4年  
建物:新宿区戸山



村山庁舎  
設置:昭和36年  
建物:武蔵村山市



ハンセン病研究センター  
設置:平成9年  
建物:東村山市

# 感染研が行う法律に基づいた調査、研究

- **感染症法**: 法律に定められた約100種の病原体による感染症の発生状況の情報の収集と病原体の解析。感染症対策に活かす
- **食品衛生法**: 食中毒に関与する病原体を検査し、汚染原因食材の探索とその原因除去
- **医薬品医療機器等法（旧薬事法）**:  
生物学的製剤（ワクチン、血液製剤）の品質検査を行い、一定の品質が保証された製剤を国民に提供する

# 人々の健康を感染症から守るために

厚生労働省

国立感染症研究所

地方衛生研究所



保健所



感染症対策ネットワーク

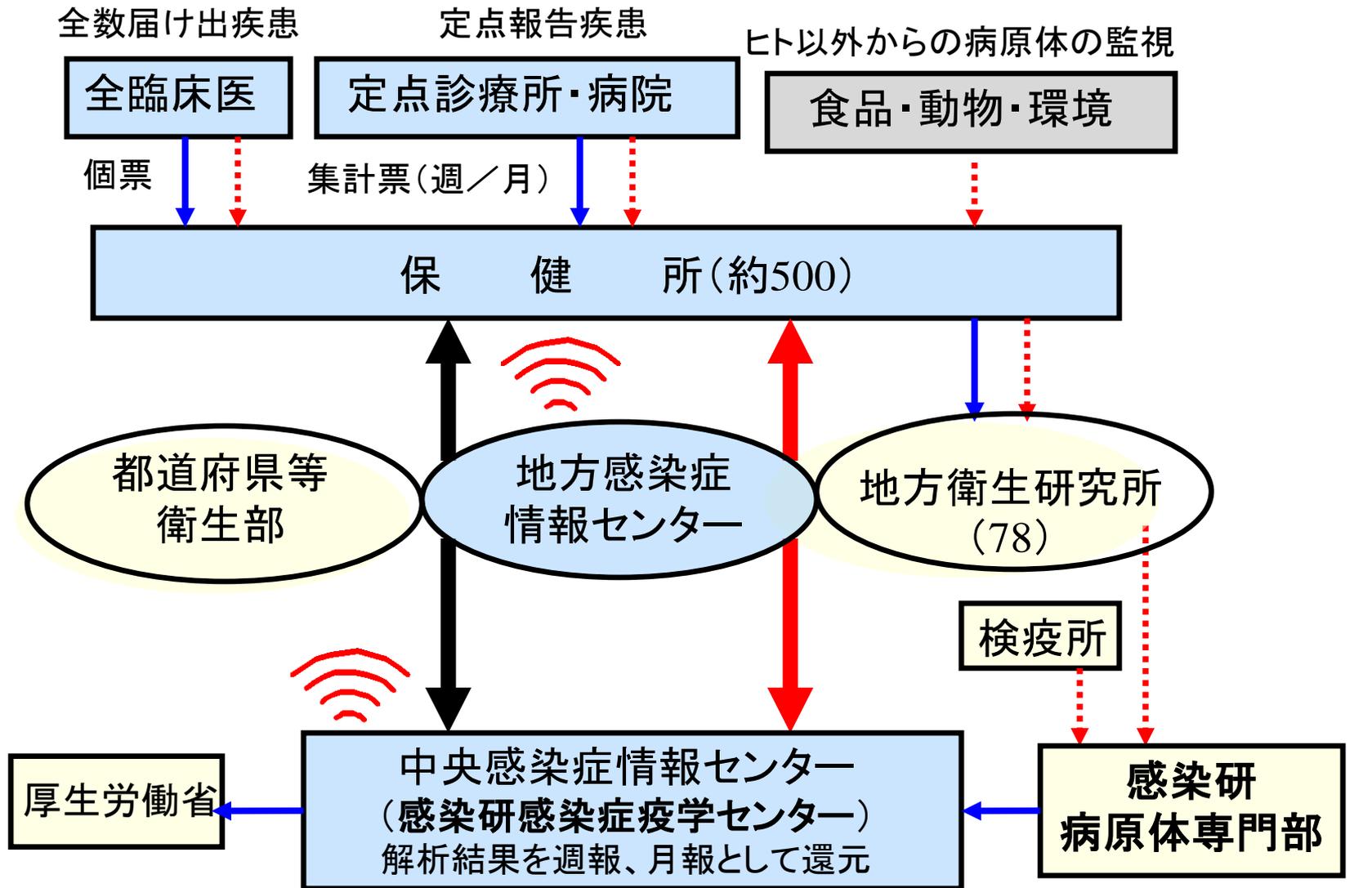
医療機関



検疫所



# 感染症法に基づく感染症発生動向調査(サーベイランス)体制 保健所、地方衛生研究所との連携



→ 情報

→ 検体



コンピュータネットワーク  
患者発生 (保健所で入力)  
病原体検出 (地研で入力)



国民への情報提供

# 新興・再興感染症の国内・国際連携体制

## 国内連携拠点

### 地方衛生研究所 保健所・検疫所

- ・病原体及び疫学情報の収集と還元
- ・検査及び疫学方法の普及

### 関係省庁(文科・農水・環境)

- 文科省  
「新興・再興感染症 研究ネットワーク」
- 危機管理会議
- ・ウエストナイル熱省庁連絡会議
- ・鳥インフル省庁連絡会議

大学・研究機関  
(J-Gridtの連携; 共同研究)

## 感染症研究所

### 公衆衛生的研究

- ・国内サーベイランス
- ・疫学研究
- ・海外機関WHO等への調査協力
- ・診断検査法、ワクチン等の開発研究

### 成果の還元

- ・病原体検査法の普及  
(マニュアル等)
- ・サーベイランス手法の普及
- ・週報(感染症発生動向調査)
- ・月報(病原微生物検出情報)
- ・英文学術雑誌(JJID)の発行  
およびホームページ掲載

## 国際医療センター

### 臨床的研究

## 医薬基盤研究所

### 基盤研究

## 結核研究所

### 結核の研究

## 海外連携拠点

台湾CDC

- 情報の収集と提供
- ・感染症サーベイランス
- ・病原体
- ・バイオセキュリティ
- 病原体の共有

米国NIH

米国CDC

カナダ保健省

英国NIBSC

仏パスツール研

E-CDC

豪州保健省

韓国NIH/CDC

タイNIH/CDC

スウェーデン  
カロリンスカ研

インドネシアNIHRD6

WHO

JICA

中国CDC

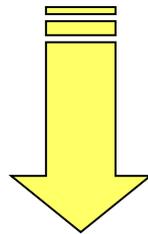
ベトナム保健省

ベトナムNIHE

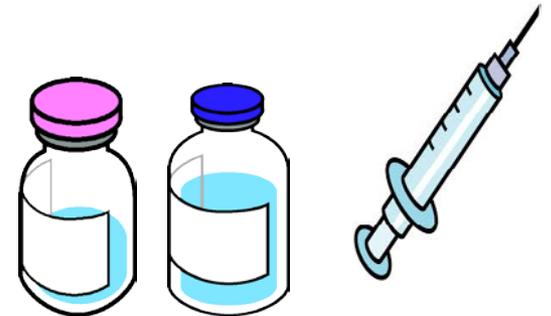
# ワクチン・血液製剤の国家検定

感染症の予防においてはワクチンが大きな役割を果たしている。

国内外のメーカーで製造され、日本国内で使用されるすべてのワクチン・血液製剤の有効性、安全性を国家検定により調べる。



国立感染症研究所の国家検定に合格したワクチン・血液製剤のみが国内で使用される。



# 最近の主な疫学解析・検査対応の実績

- 1) 腸管出血性大腸菌による集団事件の解析  
(富山県を中心に発生したO111によるユッケ汚染事例)
- 2) ヒラメを原因とする食中毒:新しい寄生虫クドアの発見
- 3) 麻しん排除に向けての対応:(疫学調査やウイルスの遺伝子型の解析)
- 4) 新型インフルエンザ対応;中国で発生しているH7N9インフルエンザへの対応
- 5) 新規のダニ媒介性感染症(重症熱性血小板減少症候群:SFTS)患者の診断法の確立と疫学調査
- 6) 中東アジアにおけるMERS(新型コロナウイルス)患者発生:検査体制の確立と地方衛生研究所への技術移転
- 7) 西アフリカで発生しているエボラ出血熱:検査の事前対応  
WHOへの協力:WPRO地域への検査の技術移転
- 8) 国内発生デング熱への対応:媒介蚊対策

# 国立感染症研究所のミッション

感染症の制御： 国民の健康維持に向けて

厚生労働行政への科学的支援

国家検定・  
検査、  
品質管理業  
務と研究

感染症の発  
症メカニズム  
予防、診断、  
治療に関す  
る研究

感染症発生の  
情報収集・解  
析、疫学調査、  
病原体検査、  
サーベイランス  
(国際機関等と  
の連携・協力)

科学的研究能力、成果

# 安全管理体制

- 感染研は、感染症の検査・研究のために、病原体、動物、放射性物質を取り扱っています。
- それらを安全に取り扱うために、規程を定め管理体制を強化しています。そのための組織として  
バイオセーフティ管理室  
動物管理室  
品質保証・管理室(放射能管理室)  
を設置しております。そこが責任をもって対応しています。